



森から世界を変える  
プラットフォーム

# 森から世界を変える プラットフォーム 2025年度定例会

2025年12月17日

# 目次

1

森プラについて

2

2025年度活動報告

3

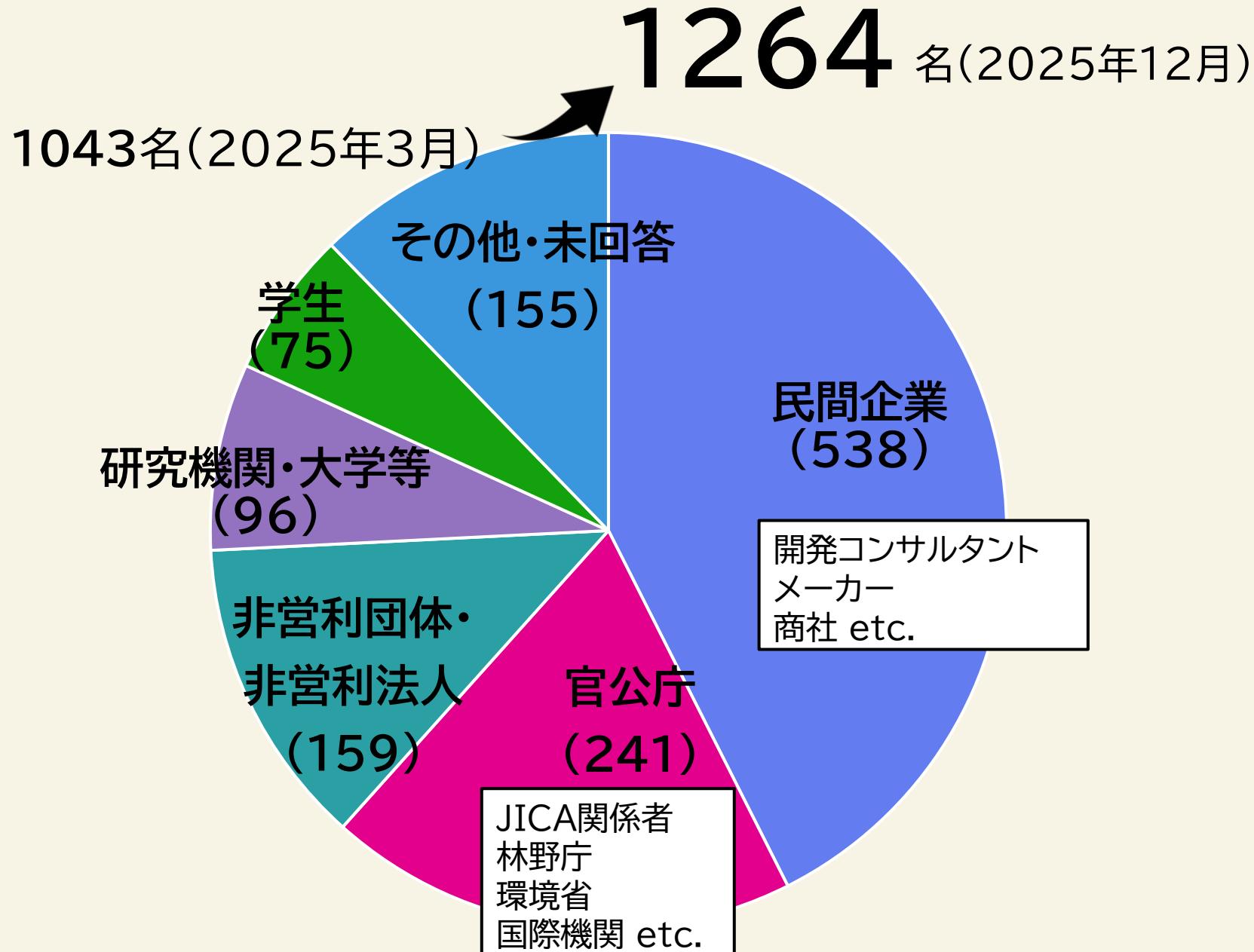
今後のプラットフォームについて



### 森から世界を変えるプラットフォーム(通称:森プラ)



- 2021年にJICA地球環境部と森林総合研究所REDDプラス・海外森林防災研究開発センターにより設立
- 前身の「森から世界を変えるREDD+プラットフォーム」(2014年～2020年)の取組を発展的に継続
- 途上国における森林保全・再生、及び持続可能な森林管理に関わる多様なステークホルダーの協働の推進を目的
- 森林分野に关心を有する会員が集い、情報や意見交換を行うことで、技術・知識の向上やネットワークの創出を図る

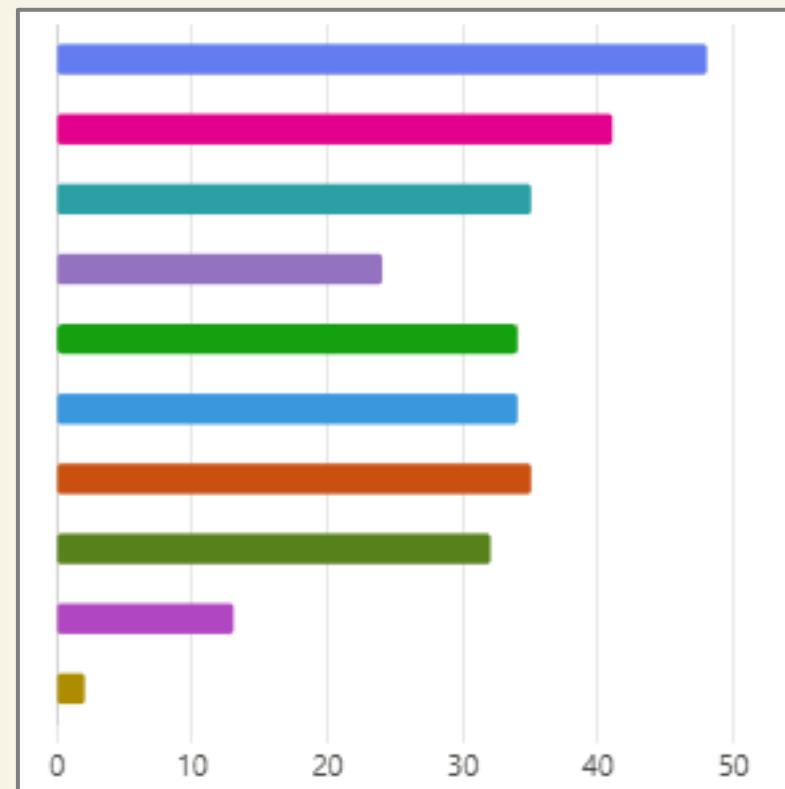




### 森プラ活動として関心のあるキーワード

(2025年3月)

- 森林再生・回復（植林等）
- 森林を活用した気候変動緩和（REDD+、カーボンクレジット等）
- 森林を活用した気候変動適応（森林火災対策、防災・減災等）
- 森林と科学技術（リモートセンシング、DX、AI等）
- 持続可能な森林管理・木材利用・調達（林産品、森林認証、サプライチェーン、木造建築物等）
- 森林を活用した地域づくり（地域や住民との協働、持続可能な土地利用計画、エコツーリズム等）
- 生物多様性・生態系保全（TNFD、30by30、OECM等）
- 持続可能な農業（環境再生型・保全型農業の推進、EUDR等）
- 人材育成・キャリア構築
- その他





# 森プラセミナー(4回)

2.2025年活動報告

6月22日 JICA×森プラ×TICADイベント「アフリカの森と音楽／Forest and Music of Africa」(対面)



7月25日 「マングローブの生態系サービス～その活用と保全～」(対面+オンライン)



10月10日 「民間企業による生物多様性保全の最前線～ネイチャーポジティブな社会の実現に向けて～」(オンライン)



12月17日 「森林の未来を考える：世界の動向と現場の挑戦」(対面+オンライン)



## 森プラメルマガ(隔週) (2025年12月1日時点)

森プラ事務局発イベント情報(18回)

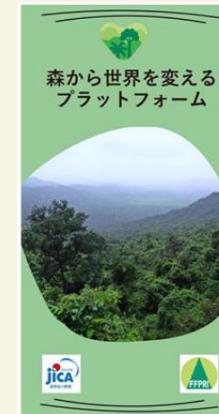
森プラ会員発各種情報(14回)

## 森プラ共催・協力イベント(3件)

- ・ よこはま動物園ズーラシア・JICA共催『オカピのふるさとを知ろう：「地球の肺」コンゴ盆地について理解を深める』(2025年7月27日)
- ・ JICA共催国際セミナー「コンゴ盆地における熱帯林・野生動物・狩猟採集民研究の50年と未来への貢献」(2025年7月28日開催)
- ・ 公益財団法人国際緑化推進センター(JIFPRO)との共催セミナー「フォレストカーボンセミナー:COP30等報告会」(2025年12月23日開催予定)

## 森プラ・リーフレット

森プラ主催・共催セミナーでの配布、外部機関への送付



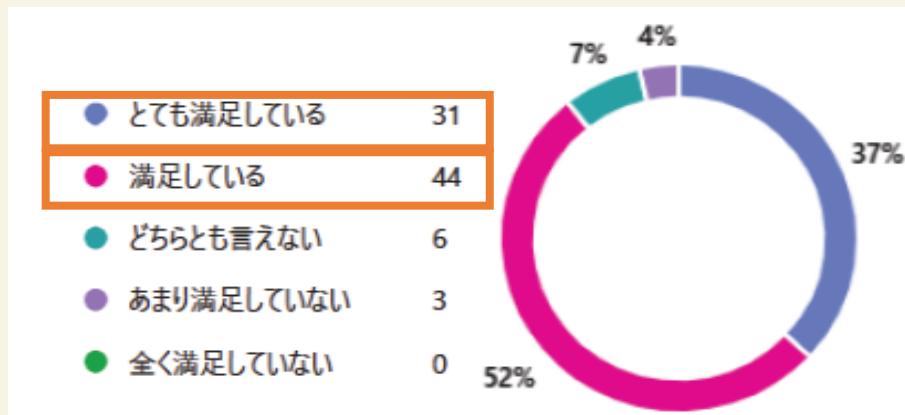


# 森プラの延長

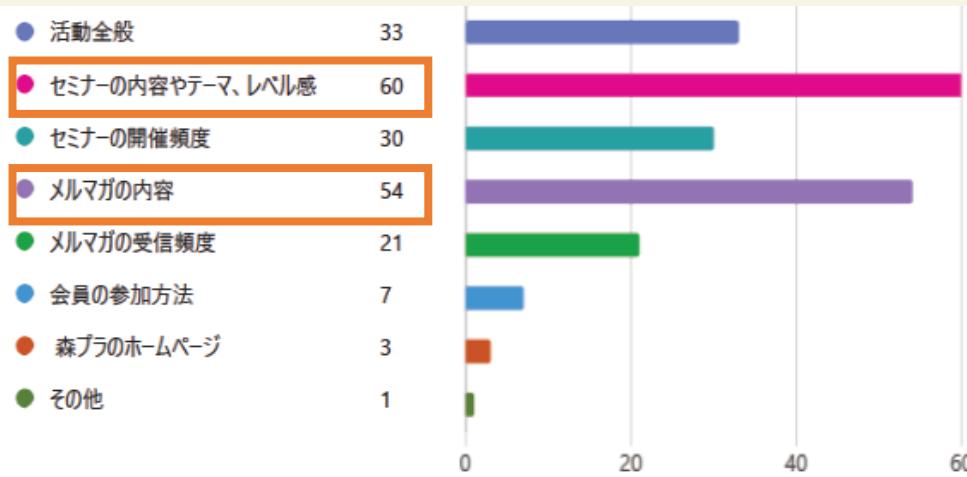
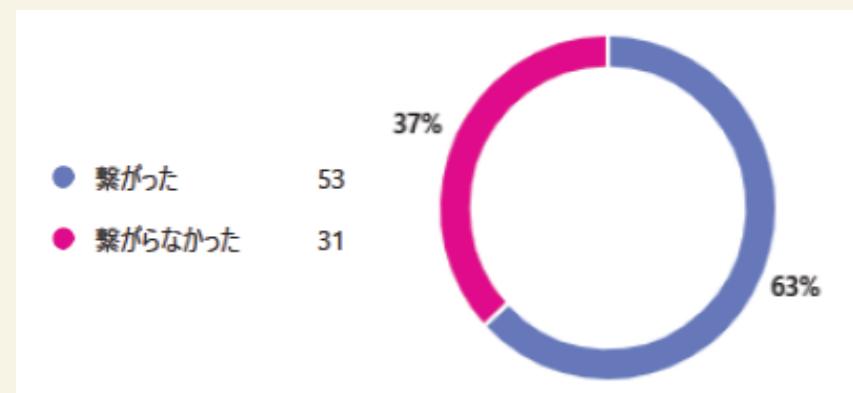
## 3.今後のプラットフォームについて

- ・現行森プラの設置期限:2025年12月末
- ・今後の活動についてアンケートを実施(回答数:84名)

### ①現行森プラの満足度について



### ②森プラへの参加が(所属先や個人の)自然環境保全にかかる具体的な検討や取り組みに繋がったか





# 森プラ会員のご関心

## ③延長後のプラットフォームの活動方針について

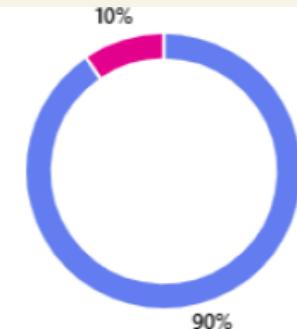
### 3.今後のプラットフォームについて

● 現行の森プラと同様の活動を継続して欲しい

76

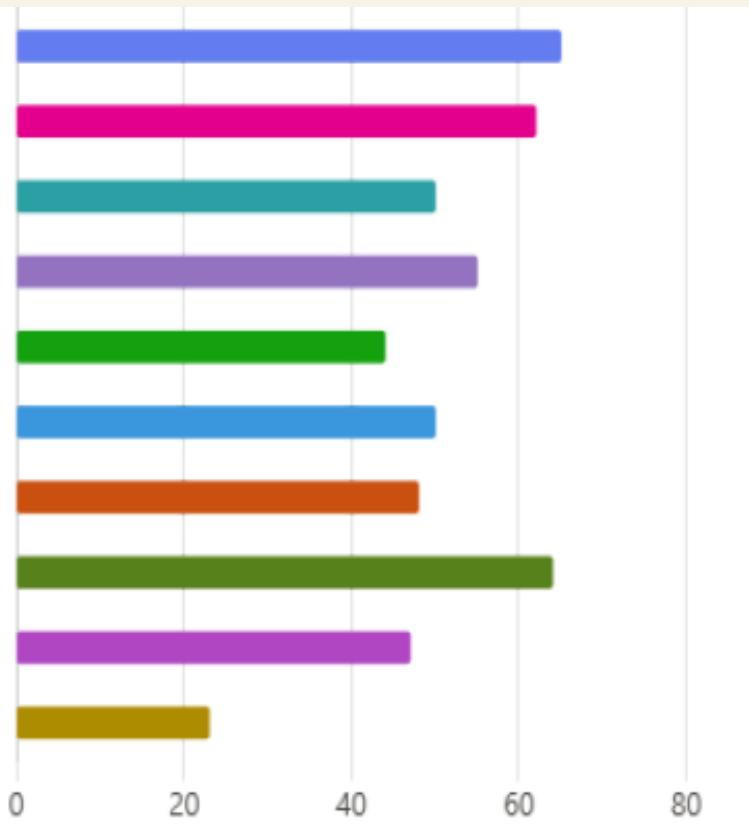
● 現行の森プラとは活動を変えて欲しい

8



## ④延長後のプラットフォームの活動として関心のあるキーワード

- ① 森林再生・回復（植林等）
- ② 森林を活用した気候変動緩和（REDD+、カーボンクレジット）
- ③ 森林を活用した気候変動適応（森林火災対策、防災・減災等）
- ④ Nature-based Solution（自然に根差した社会問題の解決：Eco-DRR、グリーンインフラ等）
- ⑤ 森林と科学技術（リモートセンシング DX、AI等）
- ⑥ 持続可能な森林管理・木材利用・調達（林產品、森林認証、サプライチェーン、木材利用、EUDR...）
- ⑦ 森林を活用した地域づくり（地域や住民との協働、持続可能な土地利用計画、エコツーリズム等）
- ⑧ 生物多様性・生態系保全（TNFD、30by30、OECM等）
- ⑨ 持続可能な農業（環境再生型・保全型農業の推進、EUDR等）
- ⑩ 人材育成・キャリア構築





### ⑤後継PFではどのような参加を希望するか





- ・**設置期間**:2030年12月末まで延長する。
- ・**対象とするテーマ**:森林をはじめ、広く自然環境保全に関するテーマを取り扱う。
- ・**活動**:これまで実施してきた活動(セミナーやメルマガ等)に加えて、会員同士のインタラクティブな交流や他企業・組織、途上国関係者とのネットワーキングの機会の創出、及びマングローブに係る情報発信の強化を行う。
- ・**参加形式**:これまでの個人会員形式と共に併用する形で、団体会員形式を追加する。なお団体会員として参加した場合でも、基本的に団体名・ロゴは公表しない。



引き続き、森プラへのご参加をよろしくお願いします！